

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	交通安全施設等整備事業（歩道設置工事）					
地区名	一般県道 子宝愛西線					
事業箇所	弥富市佐古木					
事業のあらまし	<p>本路線は、弥富市東部と愛西市南部を結ぶ幹線道路であり、自動車交通量が多く、また、近鉄佐古木駅の直近に位置することから、歩行者も非常に多い。しかしながら、当該区間は歩道が未整備であり、非常に危険な状態になっている。</p> <p>そこで、既設歩道幅員に合わせて2.2mの歩道を設け、交通事故の防止と歩行者の安全確保を図るものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通事故の防止 ○歩行者の安全確保 <p>【副次目標】－</p>					
事業費	事業費	内訳				
	0.26億円	■工事費0.01億円、■用補費0.24億円、■その他0.01億円				
事業期間	採択年度	平成20年度	着工年度	平成20年度	完成年度	平成21年度
事業内容	歩道設置工事 L=55m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>踏切手前での自動車同士の追突事故の増加により交通事故件数は増加しているが、歩行者の事故は減少している。また、一部用地買収が未了であるが、十分な安全対策を行い歩行空間の安全性は確保しており、主要目標は概ね達成することができた。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>交通事故件数の減少</p> <p>H17～H19 死傷事故 5件（内歩行者1件）→H22～H24 死傷事故 9件（内歩行者0件）</p> <p>H17～H19 死亡事故 0件 → H22～H24 死亡事故 0件</p> <p>死傷事故件数は増加しているが、歩行者と車両を分離し、安全な歩行空間を整備したことにより、歩行者に関連する事故がなくなり、歩行者の安全確保が図られた。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>特になし</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>特になし</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	主要目標を概ね達成でき、今後の事業評価は必要ない。					
改善措置の必要性	特になし					
同種事業に反映すべき事項	<p>やむを得ず用地買収ができない場合、早期の事業効果の発現を図るため、十分な安全対策を行った上、暫定形での供用開始を模索する必要がある。</p> <p>事業完了後これまでに発生した事故に歩行者に関わる事故はないが、引き続き経過観察、事故原因の分析を実施し、必要に応じて対策をとっていく。</p>					